



日本農芸化学会 記者会見のお知らせ

◆ 日本農芸化学会 2017 年度大会 ~ウェスティン都ホテル京都、京都女子大学~ ◆

3月17日(金)	9:00 ~ 授賞式・受賞講演(農芸化学奨励賞除く)、14:15 ~ Visionary 農芸化学 100 特別シンポジウム、16:15 ~ 農芸化学「化学と生物」シンポジウム
3月18日(土)~19日(日)	11:45 ~、14:00 ~ 農芸化学奨励賞受賞講演
3月18日(土)	15:00 ~ 農芸化学女性研究者賞等受賞講演会
3月18日(土)~20日(月)	9:20 ~ 一般講演(口頭発表)
3月18日(土)	10:15 ~ 高校生による研究ポスター発表(ジュニア農芸化学会)
3月18日(土)~19日(日)	12:30 ~ ランチョンセミナー・ランチョンシンポジウム
3月18日(土)~20日(月)	9:00 ~、14:00 ~ 大会シンポジウム
3月19日(日)	13:50 ~ 産学官学術交流フォーラム

報道機関各社各位

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび、日本農芸化学会(会長:植田和光(京都大学教授))は、来る3月17日(金)から3月20日(月)までの4日間、ウェスティン都ホテル京都、京都女子大学において、日本農芸化学会2017年度大会を開催いたします。

大会期間中は、受賞者講演(27題)、一般講演(口頭発表・1,907題)、大会シンポジウム(13課題76セッション)、実行委員会企画シンポジウム(2課題12セッション)、ランチョンシンポジウム(2題)、ランチョンセミナー(12題)、高校生による研究ポスター発表(ジュニア農芸化学会69題)、産学官学術交流フォーラムを開催いたします。

つきましては、これらに先立ち下記要領にて記者会見を開催し、学会の紹介、大会概要、最先端の研究ハイライトに関する報道発表をいたします。また、2017年度より創設いたしました農芸化学女性研究者賞等についての紹介もさせていただきます。昨年に引き続き、報道発表終了後に、軽食をご用意し、記者の皆様と会長、広報担当理事、大会実行委員長、男女共同参画担当理事等との歓談の時間を設けさせていただきました。ぜひこの機会に、学会へのご要望など忌憚の無いご意見を伺えればと思います。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合せの上、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

なお、誠にお手数ですが、ご出席いただける場合は、別紙の出席票にて事前にご連絡いただければ幸甚に存じます。当日、ご来場下さる報道機関様は、お名刺をご準備ください。当日のご参加も歓迎しております。

敬具

記

日 時: 2017年3月8日(水)14時00分より16時00分頃まで

なお、報道発表は15時30分頃まで。その後30分程度懇談会の予定。

場 所: 伊藤国際学術研究センター 3階中教室(東京都文京区本郷7-3-1)

地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅下車 徒歩6分、千代田線「根津駅」徒歩15分

アクセス:<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

出席者: 植田 和光(日本農芸化学会会長・京都大学大学院農学研究科教授)

大利 徹(同 広報担当理事・北海道大学大学院工学研究院教授)

神崎 浩(同 広報担当理事・岡山大学大学院環境生命科学研究科教授)

裏出 令子(同 男女共同参画担当理事・京都大学大学院農学研究科教授)

安達 修二(2017年度大会実行委員長・京都大学大学院農学研究科教授)

※ 当日は、大会プログラム集、大会講演要旨集(CD)、大会トピックス集、農芸化学女性研究者賞パンフレットなどをお配りいたします。

報道発表終了後、歓談の時間に軽食をご用意しております。

以上

宛先: 日本農芸化学会事務局 (田中) 行

FAX 番号: 03-3815-1920

3月8日 記者会見 ご出席票

芳名:

貴社名:

ご所属:

お電話番号:

通信欄(または名刺貼付):